

第4回トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川地方協議会 概要

1. 日時

平成29年2月3日（金）13時30分～

2. 場所

石川県トラック協会2階 会議室

3. 出席者

近藤 修司	北陸先端科学技術大学院大学客員教授
林 重毅	石川県商工会議所連合会 金沢商工会議所理事・中小企業相談所長（代理）
橋本 政人	一般社団法人石川県経営者協会専務理事
中出 豊彦	石川県農業協同組合中央会総務部長
加藤 三明	津田駒工業株式会社社長室長（代理）
杉浦 直人	石川県交通運輸産業労働組合協議会副議長
谷本 義治	一般社団法人石川県トラック協会長
中野 廣志	日本通運株式会社金沢支店支店長
北代 昌巳	厚生労働省石川労働局労働基準部長（代理）
斉藤 芳久	国土交通省北陸信越運輸局自動車交通部長（代理） （オブザーバー）
高橋 信行	北陸農政局 経営・事業支援部 食品企業課課長補佐
本多 亨	株式会社ペック協会代表取締役
上田 真	上田運輸株式会社代表取締役
西出 陽一	上田運輸株式会社企画開発室室長・物流部部長

4. 概要

議題

1. 平成28年度パイロット事業（実証実験）中間報告について
2. 平成29年度パイロット事業の実施について
3. その他

主な意見

- ・製造する方に負担がかからないか→製造部門が力をつけていくことが大切。【荷主】
 - ・出荷を早くしたが、往復の便から空車が回ってこない状況。引き続き依頼会社に積荷情報の連絡体制を構築していきたい
 - ・当面の改善も大切だが、長期的な課題も解決していかないといけない
 - ・荷主が協力してくれているのでうまくいっている。工場も改善する所があるので併せて行っている。【トラック事業者】
 - ・食料品を扱っているところで現在当たっているところ。
- 28年度事業の実施集団について、引き続きパイロット事業を実施することとし、下請け、着荷主といったところを含めて問題点を深掘りし、改善を完了させたい。
- この2本でエントリーかけていきたい。